

第六十七回
帝國議會
貴族院

關稅定率法中改正法律案特別委員會議事速記録第二號

昭和十年三月二十三日(土曜日)午前十時
十七分開會

○委員長(子爵會我祐邦君) ソレデハ昨日

カラ引續キマシテ、本日ノ委員會ヲ開キマ
ス、ドウゾ御質問ガゴザイマスレバ、ドン
ドント一ツ運ンデ戴キタウゴザイマス

○子爵高橋是賢君 此關稅定率法中改正法

律案ニ付キマシテ、政府ノ今度御改正ニナ
リマシタ諸點ニ付テハ、大體適當ナ御改正
ト存ジマスルガ、併ナガラ大正十三年ニ制

定セラレマシタ贅澤稅ト云フモノノ性質カ
ラ鑑ミマシテ、今回削除サレマシタ貴石等

ノ如キハ、贅澤ト云フ點カラ申シマスルト
其最タルモノデアル、之ヲ削除セラレマシ

タト云フコトハ、既ニ贅澤ト云フ意味ハ其
意義ヲナサヌコトニナルト考ヘルノデアリ

マス、而シテ只此貴石バカリデナク、六百
何十種カノ確カ品目ガアツタト覺エテ居リ

マスガ、此中ニモマダ色ミ取除クベキ品物
ガアルノジヤナイカト考ヘラレルノデアリ

マスガ、何ガ故ニ今日貴石ヲ急イデ御拔キ
ニナルノデアリマスカ、其理由ヲ伺ヒタイ

○政府委員(石渡莊太郎君) 誠ニ御尤ナ御

質問デゴザイマシテ、贅澤品等ニ對スル關

稅ト致シマシテ、大正十三年ニ本法ガ制定

イタサレタノデゴザイマシテ、其中カラ貴
石ヲ抜クト申シマスルト、最モ贅澤ト目セ

ラレルベキモノヲ抜イデハ、後ノ贅澤稅ト
云フモノハ一體ドウ云フコトヲ意味スル

カ、斯ウ云フ御尋ダト思フノデゴザイマ
ス、大正十三年ニ本贅澤稅法ノ起サレマシ

タ翌年ニ於キマシテ、贅澤品等ニ對スル關
稅法ノ中カラ、非常ニ物品ヲ引拔イタノデ

ゴザイマス、ソレハサウ云フモノハ贅澤品
ト目サレルモノデアル、我國ノ向上上甚ダ

差支ヘガアルト云フコトデ、翌大正十四年
ニ於キマシテ残りノ物品ヲ贅澤品ニ關スル

稅法カラ之ヲ省イタノデゴザイマス、次イ
デ昭和四年ニ於キマシテ、是亦相當ナ改正

ヲ行ヒマシテ、贅澤稅法カラ數種ノ物品ヲ
引拔キマシタ、ソレデ今回ガ第三回目ノ改

正ダト思フノデゴザイマスガ、併ナガラ此
贅澤稅法ノ中カラ寶石ヲ拔キマスコトハ主

義ト致シマシテハ如何カト思フノデゴザイ
マスルガ、何分ニ致シマシテモ品質ノ非常

ニ高價ナモノデゴザイマシテ、是ガ又非常
ニ小サイモノデゴザイマスルカラ、脫稅、

密輸入等ガ頻々トシテ行ハレマシテ、是ガ

取締ヲ致スノニ非常ナ困難ヲ感ジテ居ルノ

デゴザイマス、斯様ナ譯デアリマスルカ
ラ、率直ニ申シマスルト、此寶石ノ取締ト

云フコトハ實際上殆ド出來ニクイヤウナ狀
態ニナツテ居ルノデゴザイマス、是モ一面カ

ラ考ヘマスレバ、輸入ガソレダケ減ツテ居
テ、詰リ外國カラ入ッテ來ル所ノ是等ノ贅

澤品ト目セラルベキモノニ對シテ、或ハ高
率ノ關稅ヲ掛ケル關係デ、ソレニ依リマ

シテ輸入ガ減ツテ居ルト云フ狀況デアリマ
スレバ、是モ亦一ツノ行キ方ト致シマシテ

尤モナ點ガアルト思フノデゴザイマス、一
時ハサウ云フヤウナ贅澤品ハ外國カラ買フ

ト云フコトニ致シマシテ、斯ウ云フヤウナ
勢ガ妨ガラレテ居ルト云フコトデアリマス

レバ、是モ亦一ツノ行キ方デアルト思フノ
デゴザイマス、然ルニ我國ノ此貴石等ノ輸

入ヲ見テ見マスト云フト、貴石ノ輸入ハ大正十
三年ニ贅澤品ノ關稅ヲ布キマス以前ニ於キマ

シテハ毎年三百萬圓、少イ時デ百萬圓、多イ
時ニハ六百萬圓グラキノ貴石ノ輸入品ガゴザ

イマシタ、其後贅澤品ノ關稅ヲ布キマシテ、是
ガ百萬圓、九十萬圓ニ下ガリ、ソレカラ三十

萬圓ニナリ、最近ノ數年ニ於キマシテハ二

萬二千圓グラキノ輸入シカ見テ居ラヌノデ

アリマス、是ダケ實際ニ此寶石等ノ輸入ガ
減ツテ居リマスノデアリマスナラバ、曩ニ申

上ゲマシタ通り、是モ一ツノ行キ方デアッ
テ、唯大雜把ニ贅澤品ヲ關稅ヨリ引拔クト

云フ必要モナイト思フノデアリマスガ、御
承知ノ通り昨年爲替管理法ヲ布キマシテ、

金ノ輸出ノ取締リヲ致シタノデアリマス、
之ニ關聯イタシマシテ、此貴石殊ニ「ダイヤ

モンド」ノ密輸入ノ犯則ト云フモノガ相當茲
ニ現レテ參ッタノデアリマス、是ヨリ類推イ

タシマシテ、ハッキリシタコトハ分リマセ
ヌノデゴザイマスガ、是ヨリ色ミ類推イタ

シテ見マスト、矢張り今日二百萬圓乃至三
百萬圓程度ノ「ダイヤモンド」ト云フモノ

ハ、引續キ輸入サレテ居ルヤウナ狀態デア
ルト斯ウ推セラレルノデゴザイマス、斯ウ

想像セラレルノデアリマスガ、是ガ一向輸
入トシテ現レテ來ナイノデゴザイマス、是

ハ一面ニ於キマシテ、此十割關稅ト云フ此
關稅ノ賦課ノ致方ガ、是等ノ物品ノ本質ニ

副ハナイノデアッテ、如何ニ斯ウ云フ品目ニ
對シテ彈壓ヲ加ヘテ見タ所デ、今日ノ關稅

ト云フヤウナモノヲ以チマシテハ、迎モ是

ハ密輸入ト云フモノハ防ゲナイ、茲ニ於キマシテ「ダイヤモンド」ト云フモノハ、ソレハ贅澤品ハ贅澤品デアリマセウケレドモ、事實此儘放置シテ置キマスコトハ、各種ノ方面ニ於キマシテ非常ニ弊害ガアルト云フ考ヘヨリ致シマシテ、先ヅ脱稅ノ、實際上密輸入ノ出來得ナイ最高限度ノ稅率ト云フモノヲ研究イタシマシテ、大體ニ於キマシテ、一割程度ノモノデアリマスレバ、先ヅ是デ相當密輸入ヲシテモ儲ケガナカラウト云フ所カラ推察イタシタノデゴザイマス、是ハ外國ノ立法例ヲ色ミ見テ見タノデゴザイマスガ、「イギリス」ニ於キマシテモ、「フランス」ニ於キマシテモ斯ウ云フモノハ無稅デゴザイマス、唯「アメリカ」合衆國ニ於キマシテハ、是等ニ對シテ一割ノ課稅ヲイタシテ居リマスノデ、此方デ調査イタシテ見マシテ、先ヅ一割程度ノモノデアラナラバ、密輸入サレズニ這入り得ルト云フ所カラ以チマシテ、一方ニ於テハ此「アメリカ」ノ立法例、「アメリカ」デモヤッテ居リマスノデ、是デアラナラバ先ヅ實行シ得ル程度ノモノデアラウト、斯ウ考ヘマシテ一割ト致シマシタ次第デゴザイマス、是ハ一度日露戰爭ノ時ニ於キマシテ、非常ニ高率ニ課稅ヲ致シタノデゴザイマス、五割ダト思ッテ居リマシタガ、

課稅ヲ致シタノデゴザイマスガ、數年施行ノ後ニ、明治四十四年ニ於キマシテ五分ニ引下ゲタノデゴザイマス、引下ゲマシテ輸入ノ減少、密輸入ノ煩ト云フコトニ堪ヘ得ラレズシテ、五分ニ引下ゲタノデゴザイマスガ、今日ニ於キマシテハ、百分ノ五ト云フ稅率ハ如何ニモ低イヤウニ思フノデゴザイマシテ、之ニ關シマシテハ矢張り實行ノ出來得ル限リニ於テ、高イ稅率ノ方ガ宜イト斯ウ思ッタノデゴザイマスカラ、一割ト致シマシタ次第デゴザイマス、此コトハ全ク此關稅本稅ノ技術上ノ實際ノ問題カラ參リマス次第デゴザイマス

見込ヲ伺ヒタイノデアリマス
○政府委員(石渡莊太郎君) 本稅ヲ本品ニ對スル稅率ヲ下ゲタト云フコトニ依リマシテ、最モ社會的ニ考ヘラレル問題ハ、政府ハ「ダイヤモンド」ヲ贅澤品ト看做サナイカ、斯ウ云フモノノ輸入ヲ獎勵スルノデハナイカ、斯ウ云フ意味ニ解サレナイコトモナイト思フノデゴザイマス、是ハ政府ニ於キマシテハ毛頭サル考ヘハゴザイマセヌ、今日ノ「ダイヤモンド」ノ市價ト申シマスルモノモ、甚ダ御恥シイ話デアリマスガ、色ミ調査ヲ致シテ見マスルト、今日我國ニ於キマス市價其モノガ、今日ノ關稅ヲ賦課サレテ居ルモノト致シマシテ、出來テ居ルモノトハ思ヘナイノデアリマス、從ヒマシテ今後輸入サレル所ノ「ダイヤモンド」等ニ對シマシテ、一割課稅イタシテ行クト云フコトハ決シテ今日ノ「ダイヤモンド」ノ市價等ヲ引下ゲマシテ、ソレニ依ッテ贅澤品ヲ獎勵スルト云フコトニハ相成ラスト斯ウ思フノデゴザイマス、從ヒマシテサウ云フヤウナ關係カラ致シマシテモ、將來「ダイヤモンド」等ノ輸入ガ今日實際行ハレテ居ルモノヨリ更ニ餘計ニ増サウトモ思ヘマセヌ、又實際「ダイヤモンド」等ガ安クナラウトモ考ヘラレナイノデゴザイマス、從ヒマシテ是等ニ對

シマシテハ實際問題トシテハ、觀念トシテハ幾分サウ云フヤウナ感ジヲ與ヘルカト思フノデゴザイマスガ、實際問題トシテハサウ云フ問題ハ起ラナイモノト斯ウ存ジマシテ、立案イタシマシタ次第デゴザイマス
○子爵高橋是賢君 斯ウ云フ不適當ナ品物ニ非常ニ高率ニ稅ヲ御掛ケニナツタト云フ結果、惡カッタト云フコトデ、今度ハ御改正ニナツタノデアリマスガ、只今御話ノヤウナ工合ニ社會ニ何等ソレガ爲ニ影響ハナイノデアッデ、依然トシテ同ジデアルト云フコトナラバ一ツ是ハ無稅ニナスツ方ガ宜イデヤナイカト考ヘルノデアリマスガ、サウ云フ御考ハゴザイマセヌカ

○政府委員(石渡莊太郎君) 是等ヲ無稅ニ致スト言ヒマスコトモ一ツノ考ヘ方ダト思フノデゴザイマス、思フノデゴザイマスガ、何ニ致セ先程カラ色ミ申上ゲテ居リマス通り、矢張り是ハ一種ノ贅澤品デゴザイマスカラ、私共ノ考ト致シマシテハ、實行ノ出來得ル範圍ニ於キマシテ、最高ノ稅率ヲ掛ケテ置イテ宜イモノト斯ウ云フ風ニ存ジマシテ、色ミ研究イタシマシタ結果、茲ニ一割ノ課稅ヲ致シテ置ク、斯ウ云フコトニ致シマシタ次第デゴザイマス

○子爵高橋是賢君 私共考ヘマスニハドウ

○子爵高橋是賢君 只今御説明ニ依ッテ承リマスルト云フト、全ク斯ノ如キモノヲ贅澤稅ノ中ニ御入レニナツタト云フコトハ根本的ノ間違デアッデ、斯ウ云フモノノ稅ハ甚ダ是ハ惡稅デアル、徒ラニ罪人ヲ造ッデ、是ガ入ツタカラ、入ラヌカラト云ッデ、餘リ日本ノ產業界ニ影響ノナイヤウナモノヲ、外ノモノト一緒ニ御入レニナツタト云フコトガ抑、課稅ノ技術上ノ間違デアッタト云フコトニ承ハレルヤウデゴザイマスガ、左様イタシマスルト、此惡稅ヲ今度御取リニナツテ、其今度社會ニ對スル影響ガドウ云フ風ニナルト御考ヘニナツテ居リマセウカ、其御

○子爵高橋是賢君 只今御説明ニ依ッテ承リマスルト云フト、全ク斯ノ如キモノヲ贅澤稅ノ中ニ御入レニナツタト云フコトハ根本的ノ間違デアッデ、斯ウ云フモノノ稅ハ甚ダ是ハ惡稅デアル、徒ラニ罪人ヲ造ッデ、是ガ入ツタカラ、入ラヌカラト云ッデ、餘リ日本ノ產業界ニ影響ノナイヤウナモノヲ、外ノモノト一緒ニ御入レニナツタト云フコトガ抑、課稅ノ技術上ノ間違デアッタト云フコトニ承ハレルヤウデゴザイマスガ、左様イタシマスルト、此惡稅ヲ今度御取リニナツテ、其今度社會ニ對スル影響ガドウ云フ風ニナルト御考ヘニナツテ居リマセウカ、其御

○子爵高橋是賢君 只今御説明ニ依ッテ承リマスルト云フト、全ク斯ノ如キモノヲ贅澤稅ノ中ニ御入レニナツタト云フコトハ根本的ノ間違デアッデ、斯ウ云フモノノ稅ハ甚ダ是ハ惡稅デアル、徒ラニ罪人ヲ造ッデ、是ガ入ツタカラ、入ラヌカラト云ッデ、餘リ日本ノ產業界ニ影響ノナイヤウナモノヲ、外ノモノト一緒ニ御入レニナツタト云フコトガ抑、課稅ノ技術上ノ間違デアッタト云フコトニ承ハレルヤウデゴザイマスガ、左様イタシマスルト、此惡稅ヲ今度御取リニナツテ、其今度社會ニ對スル影響ガドウ云フ風ニナルト御考ヘニナツテ居リマセウカ、其御

○子爵高橋是賢君 只今御説明ニ依ッテ承リマスルト云フト、全ク斯ノ如キモノヲ贅澤稅ノ中ニ御入レニナツタト云フコトハ根本的ノ間違デアッデ、斯ウ云フモノノ稅ハ甚ダ是ハ惡稅デアル、徒ラニ罪人ヲ造ッデ、是ガ入ツタカラ、入ラヌカラト云ッデ、餘リ日本ノ產業界ニ影響ノナイヤウナモノヲ、外ノモノト一緒ニ御入レニナツタト云フコトガ抑、課稅ノ技術上ノ間違デアッタト云フコトニ承ハレルヤウデゴザイマスガ、左様イタシマスルト、此惡稅ヲ今度御取リニナツテ、其今度社會ニ對スル影響ガドウ云フ風ニナルト御考ヘニナツテ居リマセウカ、其御

○子爵高橋是賢君 只今御説明ニ依ッテ承リマスルト云フト、全ク斯ノ如キモノヲ贅澤稅ノ中ニ御入レニナツタト云フコトハ根本的ノ間違デアッデ、斯ウ云フモノノ稅ハ甚ダ是ハ惡稅デアル、徒ラニ罪人ヲ造ッデ、是ガ入ツタカラ、入ラヌカラト云ッデ、餘リ日本ノ產業界ニ影響ノナイヤウナモノヲ、外ノモノト一緒ニ御入レニナツタト云フコトガ抑、課稅ノ技術上ノ間違デアッタト云フコトニ承ハレルヤウデゴザイマスガ、左様イタシマスルト、此惡稅ヲ今度御取リニナツテ、其今度社會ニ對スル影響ガドウ云フ風ニナルト御考ヘニナツテ居リマセウカ、其御

○子爵高橋是賢君 只今御説明ニ依ッテ承リマスルト云フト、全ク斯ノ如キモノヲ贅澤稅ノ中ニ御入レニナツタト云フコトハ根本的ノ間違デアッデ、斯ウ云フモノノ稅ハ甚ダ是ハ惡稅デアル、徒ラニ罪人ヲ造ッデ、是ガ入ツタカラ、入ラヌカラト云ッデ、餘リ日本ノ產業界ニ影響ノナイヤウナモノヲ、外ノモノト一緒ニ御入レニナツタト云フコトガ抑、課稅ノ技術上ノ間違デアッタト云フコトニ承ハレルヤウデゴザイマスガ、左様イタシマスルト、此惡稅ヲ今度御取リニナツテ、其今度社會ニ對スル影響ガドウ云フ風ニナルト御考ヘニナツテ居リマセウカ、其御

モ關稅ヲ連脱シテ利益ヲ貪ラウト云フヤウ
ナ人ミハ、假令是ガ一割ガ五分デアツテモ、
矢張り其手ヲ用ヒルノデハナイカト思フ、
サウスルト同ジ矢張り手數ヲ御掛ケニナッ
テ、一割掛ッテ居ッテモ、五割掛ッテ居ッ
モ、主務省トシテハ同ジ取締ノ御手數ガ掛
カルト思フノデゴザイマス

○政府委員(石渡莊太郎君) 其點ハ私共ト

致シマシテモ、可ナリ考ヘマシタ點デゴザ
イマス、ガ此密輸入イタシマスニ付キマシ
テモ、是ハ色ミ其方ノ道ノ方モ研究イタサ
セテ見タノデゴザイマスガ、矢張り闇ノ取
引ト云フコトモ、マア口錢デゴザイマス
トカ、口止料トカ色ミノ、各種ノ詰リ雜費ガ
要ル模様デゴザイマス、是ハドウモハッキリ
分リマセヌガ、ドウモサウ云フヤウナ各種
ノ闇ノ金ガ要ルヤウデゴザイマシテ、是カ
ラ致シマシテ先ヅ一割ノ課稅デアルナラバ
密輸入ハ行ハレマイ、斯ウ云フヤウニ實ハ
考ヘテ居ルノデゴザイマス、ソレトモウ一
ツハソレダケデハ私共ト致シマシテモ不安
デゴザイマスノデ、一面ニ於キマシテハ罰
則ヲ重ク致シマシテ、稅率ハ輕クスルト同時
ニ罰則ハ重クスルト云フ兩方カラ行キマシ
テ、出來ル限り密輸入ヲシタイト云フ人達
ノ心持ヲナクサセタイ、斯ウ存ジテ居リマ

ス次第デゴザイマス

○子爵高橋是賢君 モウ一ツ伺ヒマシガ、

今マデサウスルト關稅連脱ノコトデ引掛ッ
テ居ル人ニハドノ位ノ數ガアルモノデゴザ
イマスカ、人數トソレカラ其價格ノ點
ヲ……

○政府委員(石渡莊太郎君) 件數ヲ申上ゲ

マス、大正十四年二件、大正十五年一件、
昭和二年一件、昭和三年三件、昭和四年ナ
シ、昭和五年三件、昭和六年ナシ、七年八
件、八年四件、九年四十五件、ソレカラ價
格デゴザイマスガ、價格ハ昭和八年マデニ
於キマシテハ極メテ少イノデゴザイマス、
昭和九年ニ至リマシテ、八十萬圓程ノ價格
ガ發見サレテ居リマス次第デゴザイマス

○子爵高橋是賢君 八十萬圓ト云フノハ罰

金ノ額デゴザイマスカ

○政府委員(石渡莊太郎君) 價格デゴザイ

マス、密輸入ノ價格デゴザイマス

○子爵高橋是賢君 ソレカラモウ一ツ伺ヒ

マシガ、大體此贅澤品ト稱ヘルモノノ内デ、
マダ色ミ此實際ノナンニ副ハヌコトガアル
ヤウニ思フノデゴザイマス、例ヘバ此木材
ノ内ノ紫檀黒檀ト云フヤウナモノハ、矢張
リ是ハ貴木デアルト云ッテ、貴石ト同ジヤウ
ニ十割稅ニ置イテ御置キニナル、是ハ何年

何割ノ稅ヲ掛ケテ御置キニナツテモ、日本ニ

紫檀黒檀ガ生エル譯デモナイト思フ、而シ
テ「ダイヤモンド」ノ何トハ違ヒマシテ、此木
ハ大分家屋ノ建築或ハ家具等ニモ使用サレ
テ居ルノデアリマスガ、即チ社會民人ノ生活
ニ用ヒラレテ居ル、ソレハ尙ホ矢張り十割
デ据置カレルト云フノデアリマスガ、大體
ニ於テ此稅ノ内デモ誠ニ難然トシテ居リマ
シテ、モウ少シ是ハ一般ニ贅澤稅ト云フモ
ノヲ、其言葉ハモウ要ラナイノデスカラ取
リマシテ、御整理ニナルト云フ御考ガゴザ
イマセウカ

○政府委員(石渡莊太郎君) 今回ノ此「ダ

イヤモンド」ヲ贅澤法カラ外シマシタコトハ、
先程カラ申上ゲテ居リマス通りドウモ取締
上連モ今日ノ狀態デハイカス、斯ウ考ヘマ
シテ外シマシタ次第デゴザイマス、紫檀黒

檀其他此贅澤稅法一般ニ付キマシテハ、御承
知ノ通り贅澤稅法ガ當分ノ間施行スル稅法

デゴザイマシテ、其當分ノ間ヲ十箇年程施
行イタシテ居リマスノデ、其内容ニ付キマ

シテハ檢討スルモノモ相當多イコトト思ヒ

マス、此點ニ付キマシテハ成ルベク早イ機
會ニ於キマシテ、贅澤稅法ノ全部ニ付キマ

シテ、能ク調査イタシテ見タイト存ジテ居
リマス、場合ニ依リマシテハ是等ノモノハ、

一般關稅定率法ニ織込ムコトガ必要デア
カトモ思ッテ居リマス、免ニ角一應全部ニ互
リマシテノ研究ハ成ルベク早ク致シテ見タ
イト存ジテ居リマス

○磯村豐太郎君 昨日私ハ此關稅率ノ改正

ト輸入ノ統計ヲ御願シテ置キマシタガ、實
ハ材料ヲ拜見シマセヌ前デシタカラ、是デ
ハツキリシマシタ、尙ホ三十九年以前ノモ
ノヲ御調ヲ願ヒマシタガ必要ガナクナリマ
シタカラ御見合ヲ願ヒマス、唯チヨット伺
ヒタイノハ三十九年ノ五割ノモノガ四十四
年ニ五分ニナリ、又五分ノモノガ大正十二
年ニ十割ニナッタト云フヤウナ、此上ツタリ
下ツタリノ動機ハドウ云フ譯デスウ云フコ
トニナッタノデアリマセウカ、其點チヨット
承リタイト思ヒマス

○政府委員(石渡莊太郎君) 五割ニナリマ

シタノハ、矢張り是ハ日露戰爭及ビ日露戰
後ノ各種ノ増稅ノ時デアリマシテ、矢張
リ是等贅澤品ト目サルベキモノニ付テ率ヲ
上ゲマシテ增收ヲ得タイト云フ考デアッタ
ラウト思フノデゴザイマス、然ルニ其後施
行イタシテ見マシタ結果ハ、サッパリ增收ニ
ナリマセヌデ、寧ロ減收ノ結果ニ相成リマ
シテ、明治四十四年ニ於キマシテ之ヲ五分
ニ引下ゲタ、斯ウ云フコトニ私共存ジテ居

リマス、ソレカラ大正十三年ニ於キマシテ
此贅澤品ノ關稅ヲ掛ケマス場合ニ於キマシ

○磯村豊太郎君 三十九年前ハ矢張り五分
デアリマシタノデスカ

○政府委員(石渡莊太郎君) 三十九年前ハ
四割ト思ッテ居リマス、是ハ非常ニ明治時代
ニナリマシテズツト百分ノ五デアッタノデゴ
ザイマスガ、御承知ノ通り明治三十二年ノ
改正ニ當リマシテ四割ニ引上ゲマシテ、次
デ明治三十九年ニ之ヲ五割ニ引上ゲタノデ
ゴザイマス

○磯村豊太郎君　モウ一ツ伺ヒマスガ、其
三十九年ノ五割ガ四十四年ニ五分ニナリマ
シタ時ニハ、收入ガ減ルカラ五分ニシタノ

デスカ、密輸入ト云フヤウナ考ハ其頃ハ全クナカッタノデセウカ

○政府委員(石渡莊太郎君)　ドウモ其當時
ノコトヲ今日ハッキリ分ラヌノデゴザイマ
スガ、矢張り只今御尋ノ密輸入等ノ問題ニ
依ツテ是ハ下ゲタモノデアラウ、斯ウ存ジテ
居リマス

○男爵伊藤一郎君「マグネシウム」合金ト云フノハドウ云フ風ニ解釋シテ宜シウゴザイマスカ、ドノ位ノ含有量以上ノモノヲ「マグネシウム」合金ト考ヘテ宜イノデスカ、常識的ニ考ヘルト大部分「マグネシウム」ガ入ッテ居ルモノガ「マグネシウム」合金ト言ヘマスケレドモ、合金ノ性質上色ミノモノガ入ッテ居リマス、現ニ「アルミニウム」ナドモ宜ク合金ヲサレテ居ルヤウデアリマスケレドモ……

○政府委員(谷口恒二君)「マグネシウム」合金ノコトヲ御答イタシマス、是ハ仰セノ如ク少シデモ「マグネシウム」ガ入ッテ居リマシタナラバ「マグネシウム」合金ト云フコトニモ取レルノデゴザイマスルケレドモ、亜鉛銅、「マンガン」、「アルミニウム」錫等ガ大體十「パーセント」位入ッテ居リマシテ、残りノモノガ「マグネシウム」デアルト云フモノガ、普通ノ形デアルト云フ風ニ心得テ

居リマス、是ハ勿論御承知ノコトト思フノ
デアリマシテ、七〇「パーセント」八十「パー
セント」入ッテ居ルノガ「マグネシウム」合金
デアルト云フ、確然タルソコノ境目ト云フ
モノハ作ッテ居リマセヌノデゴザイマスケ
レドモ、大體ニ於キマシテ「マグネシウム」
ガ九十「パーセント」位入ッテ居ルノガ普通
デアルト心得テ居リマス

○男爵伊藤一郎君　サウスルトサウ云フ注
文通リノ合金ガ出レバ宜イデスケレドモ、
合金ナント云フモノハ益殖エル一方デ、複
雑性ヲ段々増スヤウナ將來性ガアルト思ヒ
マスケレドモ、段々「マグネシウム」ノ「コ
ンテント」ト云フモノガ減ツテ參リマシテ、
是ハ「マグネシウム」ノ合金カドウカト云フ
ヤウナ限定ガナイト、實際問題トシテ困リ
ハシマセヌカ

○政府委員(谷口恒二君) 仰せノ如ク此
「マグネシウム」合金ハ、色ニ新シク種類ガ
現レマシテ、私ガ只今申上ゲマシタヤウナ、
サウ云フ割合ヨリモ下ノモノ、「マグネシウ
ム」ノ含有分量ノ少ナイモノモ將來出來
テ來ルカト思フノデゴザイマスガ、ソレハ
「マグネシウム」ガ大體ニ於キマシテ五十
「パーセント」以上、五十「パーセント」ヲ超
エテ入ッテ居ルモノニ付キマシテハ、是ハ矢

張り「マグネシウム」合金ト云フ風ニ考ヘル
ヤウナコトニ致シテ居ル次第デアリマス

○男爵伊藤一郎君　モウ一ツ御尋シマスガ、
今ノ贅澤品ノ關稅ニ付テハ、大分議論ガアルヤウデゴザイマスケレドモ、政府ハ此際貴石ダケヲ御除キニナツタノデゴザイマ스가、其贅澤品稅全般ニ亙ツテノ御廢止ト云フヤウナコトハ御考ニナツテ居ラナイノデゴザイマスカ、ソレハ大分衆議院ノ速記録ハ今讀ミマシタ、大藏大臣ノ答辯モ讀ミマシタガ、政府トシテ又別ナ考ハアリマセヌデスカ

○政府委員(石渡莊太郎君) 贅澤品關稅モ實ハ斯ウ長ク施行スル積リハ當初ナカッタト思フノデゴザイマス、ソレデ此稅法ニ於キマシテモ、當分ノ中施行スルト云フコトニナツテ居ルノデゴザイマシテ、此點ニ付キマシテハ、一ツ十分將來此贅澤品稅ヲ置クカ置カヌカ、置クニシテハ其範圍ヲドウスルカ、又ハ之ヲ一般定率法ニ繰入レルカドウカト云フ問題ニ付キマシテハ、十分一ツ考慮ヲ致シテ見タイト存ジマス、唯贅澤品等ニ關スル關稅モ、斯ウ長ク施行スル積リデハナカッタノデゴザイマスガ、十割課稅ト云フコトガ一ツノ矢張り保護稅ノヤウナコトニナリマシタ結果、從ツテ俄ニ之ヲ廢止イ

タスト云フコトガ國內産業ニ相當影響ヲ及
ボスモノモゴザイマスノデ、ソレニ付キマ
シテハ一ツ篤ト考慮イタシテ見タイト存ジ
マス

○男爵伊藤一郎君 分リマシタ、私ノ質問
ハ終リマス

○委員長(子爵曾我祐邦君) チョット伺ヒ
マスガ、只今陳情モ來テ居ルヤウナ次第
デ、罰則ニ付キマシテ非常ニ此陳情ナドヲ
見マスルト他ノ同種類ノ税率ノ犯罪者ト非
常ナル差ガアルト云フコトヲ言ッテ居リマ
スルガ、サウ矢張り御考ヘニナッテ居ルノデ
スカ、或ハ又是ハソレヲ目的トシテ作ラレ
タ法律デゴザイマセウカ

○政府委員(石渡莊太郎君) 此點ハ普通ノ
關稅ノ犯則ノ罰則ニ於キマシテハ、脫稅額
ノ三倍ノ罰金デゴザイマス、從ヒマシテ關
稅率ガ十割ヨリ一割ニ落チマスレバ、罰金
額モ從ッテ十分ノ一ニ減ジテ參ルノデゴザ
イマスルガ、併ナガラ此貴石ニ付キマシ
テ、此稅率ヲ下ゲルト云フコトガ一面ニ於
キマシテハ、當業者ノ密輸入ヲ出來ルダケ
少ナク致シタイ、出來ルナラバ密輸入ヲ絶滅
イタシタイ考カラ出發イタシタモノデゴザ
イマスカラ、從ヒマシテ、罰金ニ付キマシ
テ、之ヲ著シク致シマスコトハ當ラ得ナイ

ト斯ウ思ヒマシタノデ、脫稅額ニ非ズシテ
原價ノ三倍ト云フコトニ法律ヲ改正イタシ
マシタ次第デゴザイマス、原價ノ三倍ト申
シマスルコトハ、即チ從來ノ十割關稅ヲ受
ケテ居リマシタ當時ノ罰金額ト同ジ罰金額
ト云フコトデゴザイマシテ、ソレヨリ別ニ
高ク相ナル譯デハゴザイマセヌ、從來十割
關稅當時ノ罰金額ト同ジダケノ罰金額、斯
ウ云フコトニ指定イタシマシタ次第デアリ
マス、尤モ此罰則ヲ高メルト申シマスル趣
旨ハ、將來ノ本法施行後ニ犯則ヲ犯シタ者
カラ適用イタスノデゴザイマスカラ、今迄
入レテ居ッタモノニ付キマシテハ、此條項ノ
適用ハゴザイマセヌ、今迄ハ十割課稅デア
リマスカラ、原價デアリマシテモ、脫稅額
デアリマシテモ、同ジコトデアッタデゴザ
イマスガ、今回ハ稅金ハ下ゲマシタガ罰金
ハ下ゲマセヌ、斯ウ云フコトデゴザイマ
ス、只實質上引上マシタノハ、此故買、牙
保其他實情ヲ知ッテ取引ヲ致スモノニ付キ
マシテハ千圓以下ノ罰金デアッタノデアリ
マス、此千圓以下ノ罰金ト申シマスガ、此
貴石等ニ付キマシテハ非常ニ不當デゴザ
イマシテ、三十萬圓トカ云フヤウナ場合ニ
依ッテハ、値打ノアルモノヲ脫稅イタシテ
持ッテ參リマシテ、ソレヲ承知シテ買フト云

フヤウナ場合ニ於キマシテモ千圓以下ノ罰
金デアリマスカラ、更ニ痛痒ヲ感シナイト
云フヤウナ關係ガアッタノデゴザイマシテ、
此點ハ今回千圓ヲ五千圓ニ引上ゲマシテ、
五千圓以下ノ罰金ニ致スコトニ致シマシ
タ、更ニ其五千圓ヲ原價ガ超エル場合ニ於
キマシテハ、原價ニマデ行ケル、斯ウ云フ
コトニ改正イタシタノデゴザイマシテ此故
買牙保、斯ウ云フ方面ノ罰則ヲ高メテ行ク
ト云フコトハ、本稅ノ密輸入ヲ防グト云フ
上ニ於キマシテ、極メテ效果ノアルコトト
私共ハ感ジテ居リマス次第デゴザイマス
○委員長(子爵曾我祐邦君) モウ御質問ゴ
ザイマセヌカ、御質問ナイヤウデアリマス
カラ、討論ニ移ッテ宜シウゴザイマスカ
〔贊成〕ト呼フ者アリ

○委員長(子爵曾我祐邦君) ソレデハ只今
カラ討論ニ入リタイト思ヒマス
○子爵高橋是賢君 只今マデ色々質疑應答
ヲ重ネタノデアリマスガ、大體關稅政策ト
云フモノハ非常ニ肝要ナモノデゴザイマシ
テ、一面ニ於テハ海外ノ貿易ノ進展ヲ促
シ、又内ニ在ッテハ國內ノ産業ノ開發ヲ促
シ、又社會民心ノ生活ニ大關係ヲ持ッテ居ル
コトト思フノデ、成ルベク斯ノ如キ稅ノ新
設改廢等ニ付キマシテハ、當局ニ於カレマ
シテハ、關稅調查會モアルコトデアリマス、
篤ト御審議ノ上適當ナル處置ヲ敏速ニ御採
リニナルヤウニ望マシイコトト存ズルノデ
アリマス、只今マデノ質疑應答ニ依リマス
ルト、如何ニモドウモ關稅ノ設定ニ當リ
マシテ、杜撰ト申シマセウカ、御調ガ十分
デナカッタヤウニモ考ヘラレマス、從テ昨日
水野君カラノ御質問ノヤウニ、誠ニ法ノ精
神ト實際トノ合致シナイヤウナ法文ガ出來
上ッタト云フヤウナコトモ起ルノデハナイ
カト思ハレルノデアリマス、此點ニ付キマ
シテハ先程政府カラモ御答辯ガアリマシタ
通り、一般ノ關稅、殊ニ釐澤稅ト云フモノ
ノ多數ノ中ニ、大分永イ間實行シテ居ルガ
故ニ今日ノ時勢ニ即シナイモノモ多々アル
ト思ヒマス、或ハ是ハ他ノ機會ニ於テ是正
スルト云フ御意向モ承リマシタニ依ッテ、今
回御改正ニ付キマシテハ、御改正ニナラス
ヨリハマシノモノト致シマシテ、私ハ原案
ニ贊成ヲ致シタイト思ヒマス
○委員長(子爵曾我祐邦君) 只今高橋委員
ヨリ御贊成ノ御意見ヲ御發表ニナリマシタ
ガ、皆サン如何デゴザイマセウカ
〔贊成〕ト呼フ者アリ

○委員長(子爵曾我祐邦君) 全會一致ヲ以
テ御贊成ニナッタト認メマシテ宜シウゴザ

イマスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(子爵曾我祐邦君) 然ラバ此法案
ハ一括シテ、又法案ノ名稱其モノヲ含ミマ
シテ、原案通りデ御異議ガゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(子爵曾我祐邦君) 御異議ナイモ
ノト認メマス、之ヲ以テ散會イタシマス

午前十一時一分散會

出席者左ノ如シ

委員長 子爵曾我 祐邦君

副委員長 眞野 文二君

委員

侯爵細川 護立君

伯爵溝口 直亮君

男爵安保 清種君

子爵井上 勝純君

子爵高橋 是賢君

男爵伊藤 一郎君

男爵安場 保健君

青木 周三君

磯村豐太郎君

大澤徳太郎君

水野甚次郎君

政府委員

大藏政務次官 男爵矢吹 省三君

大藏省主税局長 石渡莊太郎君

大藏書記官 大矢半次郎君

同 谷口 恒二君